

【所属名：企画課】

【会議名：第3回糸魚川市総合計画等審議会】

会 議 録

作成日 令和8年5月14日

日	令和8年5月13日（水）	時間	13:30～15:35	場所	糸魚川市民会館3階 会議室
件 名	・審議事項 （1） 第4次総合計画の構成について （2） 分科会の設置について （3） その他 第3次国土利用計画（糸魚川市計画）素案				
出 席 者	【委員出席者 13人】 高瀬吉洋、嶋田友宏、富田一雄、下越幸二、梅田均、片山和雄、富永範子、 矢島好美、星野貴博、山岸修、福島里子、猪又直登、笠原幸江 【委員欠席者 10人】 田原克朗、古市正信、利根川賢、山本習子、永江宏徳、久保田武、龍見和弦、 原直樹、小田島修平、塚田ちひろ 【事務局出席者4人】 嶋田政策監 企画課（大西課長、小杉課長補佐、山崎主査）				
	傍聴者定員	— 人		傍聴者数	— 人

会議要旨

1 開会（13:30） 企画課大西課長により進行。 ・当日配付資料の確認。 2 会長あいさつ 3 審議事項 ・以降、糸魚川市総合計画等審議会条例第6条第1項の規定に従い、高瀬会長に議長をお願いし進行。 （1） 第4次総合計画の構成について ア 第1部 序論（案） ・企画課小杉課長補佐から、資料No.1－1に基づき説明。 【質疑・意見】 （委員） 9ページ「(8) 多様性の尊重と共生社会の実現」にある「指摘」という言葉の使い方が強く感じる。もう少し柔らかい表現の方が良いのではないかと。 （事務局） 言葉尻も含め、ニュアンスは重要です。市民に伝わりやすい表現へ整理します。
--

(会長)

ほかに質疑や意見が無いようですので、次の審議に移ります。

イ 第2部 基本構想 (案)

・企画課小杉課長補佐から、資料No.1－3に基づき説明。

[1 まちづくりの基本方針 から 4 計画の全体像 まで]

【質疑・意見】

(委員)

久保田市長が掲げる「縮充」について、本文にも「縮充」とあるが、何を縮め、何を選択・充実させるのか。言葉だけが先行せず、基本計画・実施計画で見える形になるのか確認したい。

(事務局)

方向性として基本構想にも盛り込めるものは盛り込みますが、個別具体は基本計画で整理します。基本計画を作る中で、基本構想側の文言整理が必要なら修正します。

重点推進の3点(医療・教育・地域経済)が、縮充の「充実」側の中心になり得ると考えています。皆様のアイデアもいただきたい。

(委員)

住みやすいまちと思う割合が、目標 55%に対し結果 38.8%と低い。第3次のアンケート結果が特別低いのか。年代別の結果を確認したい。

(事務局)

施策の効果と伝え方を改善する必要があると感じています。年代別分析も示しながら計画づくりに活かします。目標値は仮置きで、皆様の意見で見直します。

(委員)

5ページ「重点推進項目 教育」の「今後の高校再編が予定される状況を踏まえ」と「再編後も」は根拠が曖昧でハレーションが起き得る。慎重な表現に改めた方が良い。

(事務局)

新潟県教育委員会の公表状況を踏まえ、記載方法を検討します。

(委員)

ジオパークが持続可能なまちづくりとどう結びつくかが分かりづらい。ストーリーとして中心に置くのか、関連性を明確にする必要があるのではないか。

(事務局)

ジオパークは当市の計画の土台となる考え方と捉えており、事務局でもどこにどう書き込むか悩んだ。関連性が見えづらい点は修正検討します。

(委員)

計画策定において、KPI/KGI 設定が重要。どんな数字で評価するのか(救急受入、通院困難者、子育て世帯転出・転入、若年層所得など)を示して議論した方が良い。

(事務局)

KPI/KGI 設定は重要です。基本計画の中で指標案を整理し、皆様の意見を踏まえて設定していきます。

(委員)

どの自治体にも当てはまりそうな文言にならないよう、糸魚川の強みで「10年後20年後にこう成功する」という軸が必要。市長の思いも早い段階で見せた方が良い。

(委員)

私も同意見である。

(事務局)

将来像は早期に共有できるよう、示し方も含め検討します。

(委員)

近隣市と同じ表現にならないように、糸魚川オリジナルの視点を追加して欲しい。

(事務局)

どの自治体にも当てはまりそうな文言にならないよう、整理します。

(会長)

ほかに質疑や意見が無いようですので、次の審議に移ります。

〔5 施策の大綱（まちづくりの基本目標）〕

【質疑・意見】

(委員)

当市は、市営幼・保育園を中心に質の高い保育を提供し、小学校へ繋げている。計画に幼児期についての表記を加えて欲しい。

また、(教育に関して) 0歳から18歳までの子ども一貫教育は、全国的にみても誇れる取組。この強みをもっと自信を持って打ち出してほしい。

(事務局)

0歳から18歳までの一貫教育を特色として、伝え方や表現を整理し強く打ち出します。

(委員)

横文字(用語)が多い。注釈や日本語での置き換えも検討してほしい。

(事務局)

注釈整備と、横文字の整理を行います。議会からも同様の指摘がありますので留意します。

(委員)

課題から方針の流れが見えると理解しやすい。一般論の「計画っぽさ」だけでは響きにくい。

(事務局)

糸魚川の課題を捉え、どうするかを書く構成に整理します。

(委員)

13ページ「雇用環境」で「誰が目指すのか」の目線がぶれている箇所がある。15ページ「人材支援」は「増加」だけでなく「育成」の視点を入れてほしい。

(事務局)

行政計画でありつつ市民のための計画でもあります。目線の統一を図り、人材「育成」を盛り込みます。

(委員)

公民館がコミュニティセンターへ移行するイメージがあるが、生涯学習の拠点としての位置づけはどうか。

(事務局)

公民館は生涯学習に加え地域課題を扱う拠点にもなっている。今後のあり方は地域協働課で検討中。教育分野と地域づくり分野にまたがる課題として整理します。

(会長)

ほかに質疑や意見が無いようですので、次の審議に移ります。

ウ 意見提出シート

- ・企画課小杉課長補佐から、資料No.1－4に基づき説明。

(事務局)

お気づきの点や修正点は、資料No.1－4意見提出シートで後日提出をお願いします。国土利用計画（糸魚川市計画）素案についてもご意見ををお願いします。

(2) 分科会の設置について

- ・企画課山崎主査から、資料No.2に基づき説明。

(委員)

「人権・移住定住・地域づくり」の分野は、今後ますます他分野の施策とつながりが強くなる。分科会で議論した内容は、全体会で確認できるのか。

(事務局)

分科会での意見を踏まえた案を全体会で示し、全体でも意見・修正確認ができるよう進めます。

(会長)

ほかに質疑や意見が無いようですので、次の審議に移ります。

(3) その他 第3次国土利用計画（糸魚川市計画）素案

- ・企画課小杉課長補佐から、資料No.3に基づき説明。

本日は素案説明で、具体の審議は次回以降を予定します。ご意見は意見提出シートでお願いします。

(会長)

ただいまの説明について、ご意見・ご質問等ありませんか。

ご質問等、特に無いようですので、次第4 「その他」に移ります。

4 その他

- ・前回審議会でお願した意見シートは多くのご提出をいただきありがとうございました。取りまとめ結果を、庁内策定委員・担当課にも共有し活用しております。
- ・今後のスケジュール

分科会日程確定後に次回会議をご案内します。7月上旬に1回目、7月下旬に2回目の開催を想定しています。

意見シート改訂版はメールで送付し、提出締切は5月29日でお願いしたい。フォームでも回答可能です。

(会長)

事務局から、分科会の開催の案内がありました。

計画策定に向けて少しタイトな動きになろうかと思いますが、委員の皆様のご出席・ご協力をお願いいたします。

その他、委員の皆様から何かありますか。ある場合には、挙手のうえ、発言をお願いいたします。

ほかになければ会議を閉じさせていただく。

閉会のあいさつを嶋田副会長からお願いします。

5 閉会あいさつ（副会長）

以上